

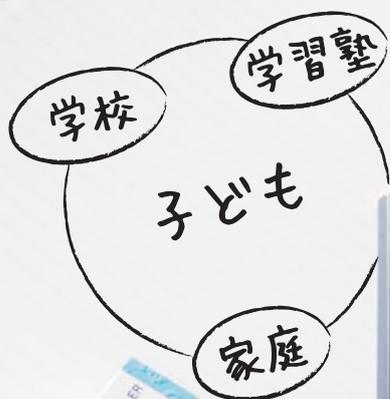
FFG

FREE
¥0
ご自由にお持ち帰りください。

ディスクロージャー誌

2013

あなたのいちばんに。編



特集

進化する教育

My Town Vol.7



佐世保編

祭りに湧く
夏の佐世保を
ぐるり旅

第四次中期経営計画スタート

トップメッセージ

資産運用をするならNISAが
おトクってどういうこと?

離れていても

親子でいっしょに
マイバンク

住まいるな話

楽しい♪子ども部屋

平成24年度の

業績ハイライト

FFGの社会的責任

CSRレポート



あなたのいちばんに。

子どもたちの輝く未来に、
わたしたちが伝えられること

Contents

- 03 トップメッセージ
第四次中期経営計画「ABCプランⅡ」スタート
- 05 **特集 進化する教育**
- 13 ライフステージと
FFGの商品&サービスラインナップ
- 15 資産運用をするなら
NISAがおトクってどういうこと？
- 17 離れていても
親子でいっしょに『マイバンク』
- 19 FFG TOPICS
- 21 CSRレポート2012-2013
Focus on ユニバーサルアクション・プログラム
環境共生活動
生涯学習支援
ユニバーサルアクション
- 26 FFGが提案するステキライフ
「住まいるな話」～楽しい♪子ども部屋～
- 27 来て！見て！My Town ～佐世保編～
- 29 業績ハイライト
- 34 FFGのネットワークとプロフィール

「うわっ、手品みたい」

手の中であっという間に広がって
いくお金の束を、じっと見つめる子
どもたち。

見よう見まねで真似をしますが、こ
れがなかなか思うようにいかない
んです。

FFGでは、CSR活動の一環とし
て、小学生から高校生までを対象に
「職場探検」や「ジョブシャドウ」※な
ど、子どもたちへの金融教育を行っ
ています。

「金融教育」というと、なんだか難し
そうというイメージがあるかもし
れません。



模擬紙幣を数える
福岡市立西高宮小学校2年生のみなさん



出前授業を受ける
北九州中央高等学園のみなさん



職場体験をする
福岡県立田川高等学校のみなさん



金融の仕組みや、銀行の役割を知ってほしいというのは勿論ですが、

それ以上に、

「働く姿をみてほしい」

大人になること、仕事をするということ、少しでも感じてほしいとの想いで取り組んでいます。

子どもたちにとって、親でも先生でもない「社会人」と触れ合う機会は、ほとんどありません。

社会人の「仕事」を見るだけではなく、仕事をしている「姿」を間近で見ることで、今まで知らなかった世界を感じたり、「働くことは面白いのかもしれない」という前向きな気持ちにつながる、1つのきっかけになればと考えています。

子どもたちの、輝く未来への一歩を、ともに応援したい。
わたしたちの願いです。

※「ジョブナビ」は、公益社団法人「ジョブナビ・アチーブメント日本（以下JAN）」の登録商標であり、JANが提供する体験型実技プログラムです。

第四次中期経営計画 「ABCプランII」スタート

～Always Best for the Customer II～

お客さま起点の構造改革を進め、
九州全域で確固たる支持を獲得する
総合金融グループを目指す

ふくおかフィナンシャルグループ取締役会長兼社長

谷 正明



皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

第三次中期経営計画を振り返って

当社では平成22年度から3年間にわたり、第三次中期経営計画に取組んでまいりました。ブランドスローガンである「あなたのいちばんに。」を徹底追求するという想いを込めて、「Always Best for the Customer」の頭文字をとり、「ABCプラン」と名付けた同計画では、経営インフラの整備やバランスシートの改善を行った「助走ステージ」から「加速ステージ」へと歩を進め、経営インフラの徹底活用と積極的な営業展開により、成長トレンドへの転換を目指しました。

「助走ステージ」で不良債権問題と訣別した熊本銀行（熊本ファミリー銀行が平成25年4月に行名変更）と親和銀行がプラス成長に転換し、グループ3行で貸出金・預金ともに年率3%の高い伸びを実現しました。平成25年3月末の貸出金は8.9兆円、資金量は11兆円を超え、業容の拡大を確かなものとしております。

「ABCプラン」期間中は、欧州債務危機を背景とした世界経済の減速と金融緩和の長期化で貸出金利回りが低下する厳しい経営環境下でしたが、業容の拡大と経営インフラの徹底活用による経費削減により収益面でもプラス成長を維持し、

最終年度の平成24年度業績は、連結当期純利益321億円と過去最高益となりました。

「飛躍的成長ステージ」へ

本年4月からは、新たに第四次中期経営計画「ABCプランII」をスタートさせました。

本計画は「飛躍的成長ステージ」と位置付け、お客さま起点の構造改革を進めて、営業基盤の飛躍的拡大を目指してまいります。

「ABCプラン」で掲げた基本方針を深化させた「Iお客さまとのリレーション深化」「II営業生産性の向上」「IIIグループ総合力の強化」「IV FFGブランドの磨き上げ」の4つの基本方針を定めて、次のような各種戦略・施策に取組んでまいります。

I. お客さまとのリレーション深化

法人・個人すべてのお客さまに対して、あらゆるニーズにワンストップで対応し、お客さまに最適な商品・サービスをご提供できる総合営業体制を構築します。

営業店を核とした対面チャネルと、ATMやインターネットバンキングなどの非対面チャネルの連携強化により、お客さまとの接点高度化を図るとともに、商品・サービス面でお客さまのニーズへきめ細かく対応するためにサービス改革を

進めてまいります。

こうした取組みにより、単なる商品販売に止まらない、FFG独自の営業戦略「コンサルティングリテール」を確立してまいります。

II. 営業生産性の向上

お客さまとのリレーション深化を支えるため、営業事務の改革とIT基盤の再構築を進めてまいります。

営業事務プロセス等を抜本的に見直すことで、お客さまの各種手続きにかかる負担を削減するとともに、お客さまとのコミュニケーションに繋がる営業時間を創出します。

III. グループ総合力の強化

グループ内の経営資源・インフラを「人財」と「組織」の視点で融合し、経営の効率化・収益性の向上を目指します。

グループ3行を中核に、ふくおか証券をはじめとしたグループ会社との連携を強化し、お客さまのニーズに高い専門性をもってお応えします。また、グループ人財の総動員と若手行員の育成強化により、お客さまとのリレーション深化を実践できる営業人財を強化してまいります。

IV. FFGブランドの磨き上げ

「ABCプランII」の各種戦略は、ブランドスローガン「あなたのいちばんに。」を機軸に据えた一貫性あるメッセージとして展開してまいります。さまざまな接点でお客さまに「あなたのいちばんに。」を実感いただくことで、お客さま満足度の向上、さらに営業基盤の拡大へと繋がる好循環をつくりあげてまいります。

ABCプランIIで目指す姿

各基本方針に基づく戦略・施策を着実に実施することで、お客さま起点の構造改革と営業基盤の飛躍的拡大を実現し、最終的には「九州全域で確固たる支持を獲得する総合金融グループ」となることを目指してまいります。

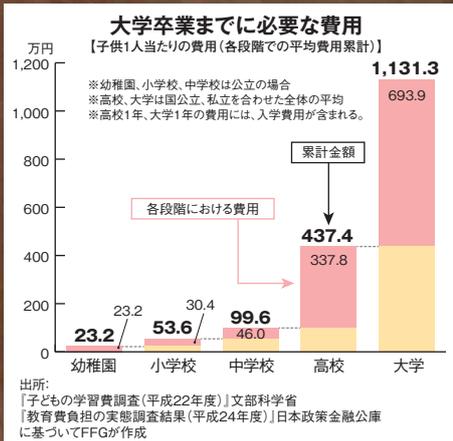
最終年度の目標経営指標として、貸出金10兆円、資金量12兆円、連結当期純利益330億円を掲げております。また、株主価値向上のため、配当性を従来の20%超から30%程度へ引き上げます。

私どもは地元九州のお客さまとともに成長し、地域社会・株主の皆さまから価値創造のパートナーとして認められるよう、役員一同、より一層の努力をしてまいります。

皆さまには、今後とも倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

する教育

また、上場している塾の売上げも、少子高齢化の影響からここ数年は縮小しているものの、その規模は90年代後半から比べると2.5倍の市場に拡大しています。子どもに関連するマーケットが拡大している理由は、「子どもへの期待」にありま



少子高齢化の進行に伴い、総人口に占める15歳未満人口の割合は、昭和20年代の35%から、現在では13%台まで低下しました。今後、2060年には総人口が9,000万人を割り込み、15歳未満の子どもの割合もさらに低下する予想されています。時代の様相が変わり、また子ども数も減ってくると、「子どもに関連するマーケット」への影響が大きいのでは?と思われませんが、実態は少し違うようです。最近の調査では、子ども一人を幼稚園から大学まで通わせるための教育費の総額は、全国平均で1,131万円と5年連続で1,000万円台をキープ。年収に占める教育費の割合は39%と過去最高水準です。

特集

進化

「よい教育を受けてほしい」というのは、いつの時代も変わらぬ親の願い。
少子高齢化が進んだ現代では、子や孫にかける期待は、より一層大きくなっているようです。
今回は、「学校教育」と「学習塾」の2つのサイドから、最新の教育事情をお届けします。

す。いつの時代も変わらず、親は「よい教育を受けてほしい」と願うもの。その願いが、少子高齢化の進む今、子や孫にかける期待とあいまって表れているのでしょう。

実際の教育現場を見てみると、昨今の「学校教育」の現場では、「脱ゆとり教育制度」「小学校からの英語必修」などカリキュラムに関するものに加え、いじめ問題等に端を発する「人間教育」などがクローズアップされています。

一方「学習塾」でも、幼児向けクラスやIT・インターネットを活用した授業の展開など、そのスタイルは年々多様化しています。また、従来の「進学・受験対策」といったステレオタイプの進学塾ではなく、社会人としての将来まで見据えた教育方針を打ち出す塾も登場しています。

そこで今回は、日々進化を続け、教育業界に寄せられる期待に応える現場の「今」取材しました。

上場塾の売上総合計の推移





学校教育

「中1ギャップ」を「中1ジャンプ」に

福岡市立照葉小中学校のケースに見る「小中連携教育」という新しいスタイル

「中1ギャップ」という言葉をご存知ですか？近年、中学校進学時の環境変化に対する

児童の不安や不登校問題が深刻化しているのです。この問題を乗り越えるべく、

「小中連携教育」を導入し、児童・保護者・地域の交流を高める教育が注目を集めています。



福岡市内唯一の施設一体型小中連携校「照葉小中学校」の校舎

「中1ギャップ」と「小中連携教育」

現在、「小中連携、一貫教育」という新しい教育のスタイルが全国各地で進められています。導入の背景には、近隣学校との統廃合などがありますが、主な理由として「中1ギャップ」の増加が挙げられます。

「中1ギャップ」とは

中学校への進学時に、新しい環境での学習や生活に対応できず、いじめの認知件数や不登校生徒が急増する現象。

そこで、「中1ギャップ」の解消を目的に、小学校・中学校とが連携し、双方の教職員が児童・生徒の成長をサポートする「小中連携教育」のスタイルを導

入する学校が増えてきています。

小中学校の接続がスムーズになることはもちろん、年齢の違う児童・生徒が接することで互いに力を伸ばし合い、成長することも期待されています。

小学校

- ・学級担任制
- ・“活動”が中心

環境の変化によるさまざまな不安

中学校

- ・教科担任制
- ・“板書”が中心

中間・期末などの試験勉強

授業の高度・専門化

先輩などとの複雑な人間関係

不登校の増加や学習意欲の低下に
“中1ギャップ”

施設一体型の小中学校 そこから生まれた「児童・生徒の変化」

「小中一貫」が、いわゆる6・3制ではなく1・5・9年生と捉え、小中学校が縦に連携して自由なカリキュラムを編成するのに対し、「小中連携」は、あくまで小中学校は別々の学校であるとの考えのもと協力する体制です。

施設一体型



施設分離(連携)型



照葉小中学校の配置



新興住宅地の誕生に伴い創立された「福岡市立照葉小中学校」は、まさにその小中連携校の一例です。公立学校における小中連携教育への取組みが始まったのは平成15年。当時最も深刻だったのが「不登校」の問題で、不登校児童・生徒数は福岡市の小中学校で1,300名に上るほどでした。

そこで照葉小中学校では、子どもの発達段階に配慮したカリキュラム内容や小中学校間の連携などを試みる「小中連携教育」を導入したのです。同校は、小中学校で施設を共有する福岡市内唯一の連携校であり、校長およびPTA会長も一人で小中学校を兼任しているのが特徴。職員会議も合同開催し、情報を共有しやすい環境づくりに努めています。



子どもたちが集う情報ラウンジ



シアターのような中央階段

北御門校長は言います。「小中連携というスタイルによって、生徒指導・学習指導で一貫した方針を貫くことができ、児童に関する小学校からの情報を中学校でも共有することができます。さらに、「ギャップ」を、段差ではなく、成長に繋がる「ジャンプ」にできないかという狙いで施設一体型の校舎を取り入れました。小学生たちは、身近に中学生のお兄さん・お姉さんを感じることもできるお陰で、不安を抱くことなく日々楽しく学ぶことができる。中学生たちは、「小学生のお手本になるんだ」という意識が芽生えるため、責任感があります。また性格も非常に優しく、穏やかです。お互いの存在が成長を高めあっていると感じますね」

例えば、同校では、小中学校合同の職員室をはじめとする「交流ゾーン」を校舎中央に配置し、その左右がそれぞれ小学校と中学校のゾーンとなっているため、互いに自由に行き来が可能。また、合同給食や合同遠足などのイベントによって、日常生活の中で自然な交流が生まれるスタイルになっているのです。

家庭と学校は、子どもをのせた「両輪」

「児童数が年々増加する中、合同行事などの連携が今後困難になる可能性もあります。しかし、学校の規模が変化したとしても、小中連携教育を行う上での職員のスタンス、築いてきた独自の学校文化などは、変えることなくしっかり継承しなければならぬと考えています」

また、学力向上と並んで、父兄から学校に最も期待されていることは、「子どもたちが楽しく学校に行けること」だとおっしゃいます。「だからこそ、人間関係に非常に重きをおいて指導して



ベンチのある中学校昇降口

こうした取り組みは保護者からの評価も高く、また合同運動会は地域民も参加するなど、街全体で子どもたちの教育をサポートするという意識が高まっています。「小中学校が地域のシンボルとして中心になって動いている一体感を感じますね。また職員・児童・生徒からは、『自分たちで歴史を作って行こう』という前向きな姿勢が伝わってきます」と語る北御門校長に、今後の課題を尋ねてみました。

ます。家庭と協力しながら人間としての基礎を身に付けさせ、小中学校間で連携していくことで豊かな人間性を育んでいけると思っています。現在、福岡市の不登校児童・生徒数は、1,000人を切る程度まで減少しています。一人でも多くの子どもが学校に行きたくなるような学校づくりをしていきたいですね」

開放的な校長室で穏やかな笑顔を浮かべ、最後に北御門校長はこう締めくくりました。「家庭でも学校でも難しい問題は起こりますが、子どもを中心に考えることで、進むべき方向性は自ずと決まってくるはず。家庭と学校は、子どもを乗せた「両輪」。これからも、子どもの健やかな成長という同じ目的地に向かって、同じスピードで進んでいきたいですね」



◎お話を伺ったのは
福岡市立照葉小中学校 校長
北御門 毅氏



学習塾

勉強だけではない、 将来、世の中に羽ばたける「社会人教育」を

学校や家庭とはまた違ったアプローチで教育をサポートする学習塾。最近では価値観の多様化により、ニーズもさまざまになってきているといえます。社長であり自らも教鞭をとる、業界のトップランナーにお話を伺いました。

◎お話を伺ったのは
英進館株式会社 社長
筒井 俊英 氏



Profile
1969年福岡市生まれ。1992年東京大工学部卒業後、英進館へ入社。95年に九州大医学部に入学し、01年に首席で卒業。九州大学病院で内科医として勤務後、02年に英進館へ復職し社長に就任。現在も算数、数学の授業に登壇する。

「まず、学習塾業界の現状についてお聞かせください。」

我が国の子どもの数は、この30年間で約30%減少しており、教育業界の市場が縮小していることは間違いありません。しかし、学習塾業界における「通塾率」は、むしろ増えています。つまり、子どもが減る割合以上に、塾に通う子どもが増えているんです。

従来の通塾は、「難しい学校に合格したい」という進学希望が大半でした。しかし、ゆとり教育が実施された2000年代には、「カリキュラムが減って、学校の勉強だけでは不安だから」という声が多く、脱ゆとり教育に転換した現在では「反対に」学校の教育についていけなくなるのでは……という動機での通塾が増えています。

さらに、ここ2、3年の顕著な通塾動機は「就職難」というと大学卒業後の話であり、小中学生を子を持つ親にとってはまだまだ先の話というイメージでしょう。確かに、以前は「入試」など目の前にあることが主な関心事だったと思います。

ところが最近では、就職難が社会問題化していることもあり、加えて身近な若者の就職活動体験談を実際に見聞きする影響もあってか、「将来に備えて、きちんと勉強する習慣をつけたい」というニーズが高まっていますね。目の前の問題だけでなく、さらにその先の将来を見据えた選択をされる方が増えてきていると感じます。

「授業内容へのニーズも、変化してきているのでしょうか？」

10数年前には、「集団授業を受け、難関校を目指す」という、ある意味画一化されたニーズが根強く存在しました。しかし現在は、人々の価値観が多様化してきて、「教育熱心」と一言に言っても、昔のような勉強一辺倒ではなく、子どもを小さい頃から「何かいいもの(教育)」にふれさせ、将来の選択肢を広げてあげたいという流れに変わってきています。

そういった変わりゆくニーズに応えるために、私たちは「進学塾」という基本スタンスは変わらず持ちながらも、普段、学校や家庭では経験する機会のないことを、「塾」にできる範囲で提供することに注力しています。例えば、これらの取り組みです。

●自然に親しむ

小学校低学年の段階から、環境問題の学習や、食育を実践する「大自然塾」というイベントを実施しています。都市化が進んだ現代では、昔と比べて体験しにくいことも多いもの。田植えや野菜の栽培、屋久島探検ツアーなど、自ら体験し、感じることを大切にしています。



田植え



畑づくり

●キャリア教育

通常授業以外に、月に1回はキャリア教育の時間を設けたり、企業や異国の地を訪問して、働く楽しさをさまざまな角度から伝えるなど、大人になることを具体的にイメージできる機会を作っています。

―実際に、たくさんの子どもたちに接して感じる問題はありますか？

日本の子どもは他国に比べて「将来、出世したくない」「大人になりたくない」という割合が多いことです。それは、大人に対して「大変そう」「責任が重そう」「面倒くさそう」というネガティブなイメージを抱いているためです。大人だからこそ感じられる仕事を通しての醍醐味や楽しさ―仕事を通じて人の役に立っている、人に感動を与えている、人に必要とされていることを実感できる、その結果として自分の責任の範囲で自由なことができる、という本質が子どもにも伝わっていないのです。

我々は普段の授業を通して、学力向上はもちろんですが、その先にある将来、社会人としての生きがい・やりがいを感じる子に育てることを目指しています。実際に子どもたちと接するのは、学校が終わってからの夜6時から10時くらいの限られた時間ですが、「大人の見本」として仕事の楽しさ・やりがいを言葉と姿勢で示していきたいですね。

―まさに、貴社の教育方針である「自立した社会人の育成」ですね。

はい、こういった経験を通じて、子どもたちが自然に「早く大人になりたい」

「成長したい」、ひいては世の中に出てバリバリ働くんだ」と思ってくれることを、500名を超す教師一同の目標としています。

教育は一カ所ではできません。家庭・学校・塾がそれぞれの役割を果たしていくことが大切ですし、われわれ学習塾も子どもたちのためにできることに全力を注いでいきます。

―最後に、お子さんを持つ皆さんに、家庭での教育についてアドバイスをお願いします。

子どもにとって身近な大人は、「親」「学校の先生」、そして「塾の先生」くらいしかいません。だから、我々はもちろん、ご家庭においても子どもとの前では仕事などでグチャや弱音をほきたくなくなる場面もあるでしょうが、ぐっと我慢して「かっこいい、憧れの大人」でいてほしいと思います。



社長からのメッセージ

子どもに接するときに

注意していただきたい2つのこと

つかず離れず

どんなに反抗的であっても、子どもは「親に認められたい」「褒められたい」といちばんに願っています。「無関心」でも「過干渉」でもなく、「気にしてくれている。大事に思ってくれているんだけど、あんまり口うるさくはないな。見てるはずなんだけど…」という距離感を大切にしましょう。

「輝く大人」のイメージを何度も見せる

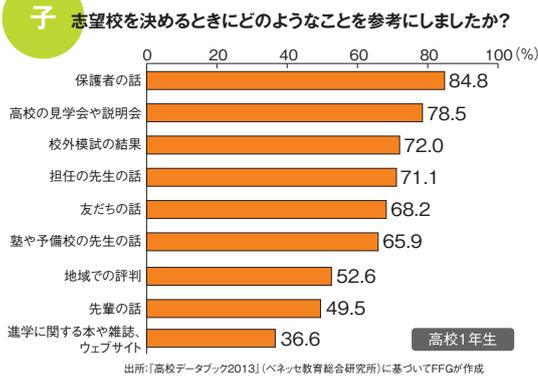
子どもに生き活きとしてほしいと思うのであれば、教育は刷り込みです。親御さんが随所で生き活きとした姿を見せ、それを繰り返すことが最も大切です。仕事の醍醐味や昔の自分の経験談、我が子が生まれた時の感動、子育ての喜びなど、何でも構いません。子どもに分かりやすい目線で、目を輝かせながら、生き活きと話をしてください。輝いている大人のメッセージを伝えることで、早く大人になりたいという憧れを子どもに抱いてもらえたらいいと考えています。



ここまででは、「学校教育」と「学習塾」の2つの現場について、最新事情をお届けしました。

しかし、子どもの教育において「学校」や「塾」と並んで忘れてはならないのが、何より重要な「家庭」の果たす役割です。特に、義務教育期間であり、思春期も迎える中学生以下の年頃では、「家族みんな」で子どもを積極的にサポートして信頼関係を築いていく必要があります。

進路選択は、子どもにとっておそらく最初に経験する人生のターニングポイント。その進路選択について、親と子どもの意識を調査したデータがあります。

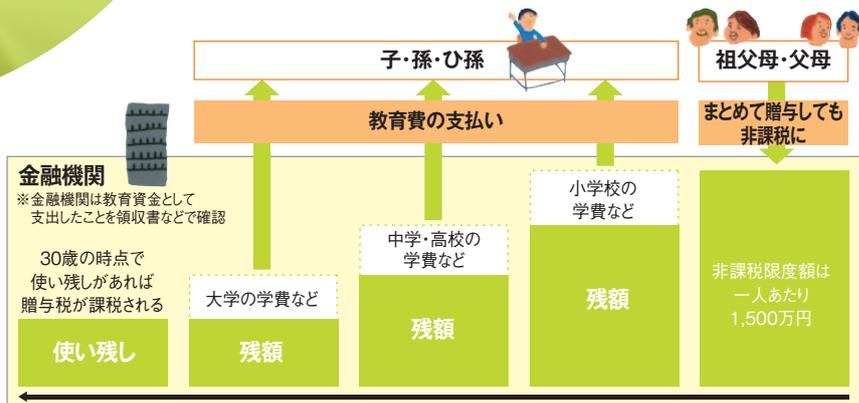


今年4月から
教育資金の一括贈与も
非課税の対象に

贈与税における非課税は、年間110万円の基礎控除がよく知られていますが、扶養義務者間(親子、祖父母と孫等)であれば、教育資金を目的とする都度の贈与も非課税とされています。

ただし、教育には将来にわたって多額の資金が必要となるため、「教育費として、まとまった資金をあらかじめ贈与したい」というニーズも高く、これに 대응する形で「教育資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置」が創設されました。

教育資金の一括贈与非課税制度



祖父母世代が保有する資産を、若い世代の教育資金として積極的に譲り渡すことを促進し、多様で層の厚い人材育成、子育て世代の支援、および経済の活性化に資する制度として期待されています。

知っておきたいポイント!

- ✓ 平成25年4月1日から平成27年12月31日までの3年間の措置
- ✓ 祖父母(贈与者)は、子・孫(受贈者)名義の金融機関の口座等に、教育資金を一括して拠出。
- ✓ この資金について、子・孫ごとに1,500万円まで非課税!
- ✓ 教育資金の用途は金融機関が領収書等をチェックし、書類を保管。
- ✓ 孫などが30歳に達する日に口座等は終了。

資金の範囲と金額

・学校等に直接支払われる教育資金で1,500万円まで。

贈与者となりうる方

・受贈者の直系尊属(曾祖父母・祖父母・父母等)。

手続き

・取扱い金融機関で専用口座を開設し、贈与された金額を預入する。
専用口座からの払出しには、教育資金として利用されたことが確認できる領収書等を取扱い金融機関に提出することが必要。

<ご注意>①学校等以外の者に支払われる金銭(例:塾や習い事の月謝等)のうち一定のものについては、上記1,500万円の範囲内で最大500万円です。詳細は、文部科学省ホームページ等でご確認ください。②開設可能な専用口座は、受贈者お一人につき1つ。また受贈者が30歳に達した日などに専用口座は終了します。③領収書等の提出がない払出しや教育資金目的外の払出しは課税対象となります。

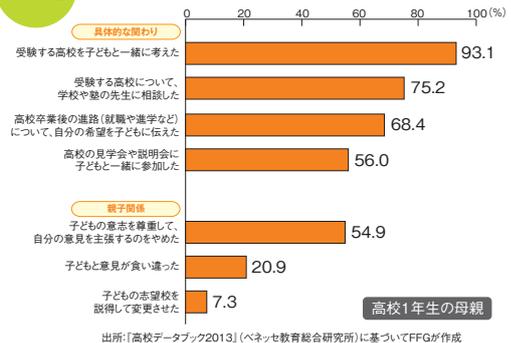
——将来を担う子どもたちのために、何ができるのか？
子どもと話す、話を聞くといった精神的な面、物理的な面、資金面まで、手段はさまざまあります。自分たち家族に合ったアプローチをしていきましょう。



さらに少子高齢化の影響もあり、親世代のみならず、その上の祖父母世代も、可愛い孫の将来について一層関心が高まっているようです。

これらのデータからも、子どもの「親を信頼し、一緒に頑張りたい」という気持ちと、親の「子どものために、何かよい教育を」と願う気持ちが見えてきます。

母親 子どもの志望校を決めるときにどのように関わりましたか？



FFGがご提供する「教育を支えるラインナップ」

充実した学習環境のサポート

いざっ！という時に、入金から授業料、教科書などの書籍代、留学資金まで幅広い必要資金にお応えします。



学資ローン



月々5,000円から 将来の教育に備える

通帳には、作成の記念にお子さま・お孫さまへ宛てたメッセージが記入でき、毎月「お金」と一緒に大切な「想い」も積立てられます。



積立式定期預金

お子さまの将来や万が一の時のために、一時金や年金で備える



お子さまの入学や進学に合わせて学資一時金や学資年金を受け取ることができ、計画的に教育資金の準備ができる生命保険です。また、保険料のお払込期間中に、ご契約者の方(お父さまやお母さまなど)に万一のことがあった場合には、以後の保険料のお払込みが不要になる特則を付加することもできます。

学資保険

目的やシーンに合わせてお手伝いします！



☑ 詳しくは各行ホームページをご覧ください。

● 積立式定期預金に関する留意点

FFG3行の本・支店、出張所でお申込みいただけます。お届け印とされるご印鑑および運転免許証などのご本人確認資料をお持ちください。

● 学資ローンに関する留意点

お申込みに際しては当行所定の審査を行い、審査結果についてはご自宅宛書面にてご通知いたします。審査結果によってはご希望に添えない場合がございますが、その場合、お断りする理由および内容についてはご回答いたしません。仮審査応諾の場合、後日、正式申込およびご契約手続きが必要となります。

● 学資保険に関する留意点

■ FFG3行は生命保険の募集代理店です。生命保険の引受は行っておりません。 ■ 生命保険は預金ではなく、元本保証はありません。また、預金保険の対象ではありません。 ■ 引受保険会社が破綻した場合には、生命保険契約者保護機構の保護措置の対象になりますが、ご契約の際にお約束した死亡保険金額・年金原資額・給付金額・解約返戻金額等が削減されることがあります。 ■ 生命保険には、各種手数料や費用がかかります。また、その手数料や費用は商品ごとに費用の種類や料率が異なるため、記載することができません。ご検討にあたっては、「商品パンフレット」「契約締結前交付書面(契約概要・注意喚起情報)」「ご契約のしおり」「約款」等をご覧ください。 ■ FFG3行では、借り入れられた資金(他の金融機関での借入金を含みます)を保険料とする生命保険のお申込みはお断りしています。

サービスラインナップ



幅広くお応えできるように、便利な商品・サービスをご提供しています。

平成25年6月1日現在

将来に向けた資産形成 そして結婚・出産

スーパー定期預金(スーパー定期300)
パースデー定期
財形年金預金

平準払個人年金保険
平準払終身保険
医療保険・がん保険
定期保険
収入保障保険
平準払外貨建養老保険 **福岡**
金融商品仲介業務 **福岡**
証券会社紹介サービス **福岡**

投資信託
積立投資信託
公共債
スーパー外貨定期預金
積立式外貨普通預金
「ためる〜んWorld」 **福岡**
ミックスパック
はじめてミックスパック
個人型確定拠出年金 **福岡**

投資信託運用報告会
公共料金自動振替



銀行デビュー、就職、 そして社会人生活

総合口座
インターネット専用口座「ネットワン」
積立式定期預金「ためる〜ん」
一般財形預金

ご預金



資産運用

アレコレカード
アレコレnimoca **福岡**
ダイレクトバンキングサービス(テレホン・インターネット・モバイル)
外貨両替
外貨両替予約販売サービス(インターネット)
海外旅行保険(インターネット) **福岡 親和**
Edyチャージサービス(モバイル) **福岡**
ETCカード
自動車保険(インターネット) **福岡**

給与振込
ポイントくらぶ「マイバンク」

その他サービス

ニューオートローンDX
フリーローン「ナイスカバー」



ご融資

結婚式の費用

挙式・披露宴・
披露パーティー

(九州平均) 約357.5万円

『結婚トレンド調査2012』
『ゼクシィ』(リクルート発行)調べ

FFGはいつも、あなたのそばに

お問い合わせ先

商品・サービスに関するお問い合わせは、FFG各銀行の窓口、ホームページ、またはテレホンサービスセンターへ。

テレホンサービスセンター | 福岡銀行 0120-788-321/0120-788-324 (ローン・アレコレカード・資産運用について)

熊本銀行 0120-189-066/0120-333-086 (ローン・アレコレカード・資産運用について)

親和銀行 0120-122-312/0120-34-3456 (ローン・アレコレカード・資産運用について)

※受付時間: 9:00~20:00(但し、銀行休業日は除きます)

ライフステージとFFGの商品&

FFGは、個人のお客さまのライフステージに合わせ、さまざまなニーズに

福岡 福岡銀行での取扱い 熊本 熊本銀行での取扱い 親和 親和銀行での取扱い ※特に記載がないものは3行共通の商品・サービスです。



シニア ライフ

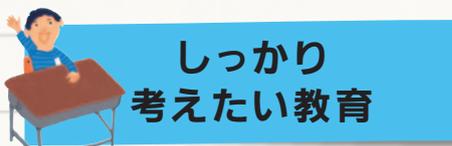
大口定期預金
年金定期預金「夢いっぱい」
退職金専用定期預金



一時払個人年金保険
一時払終身保険
一時払終身医療保険 **福岡**



貸金庫
マネーセミナー
会員制サービス「グランドマイバンク」
年金受取
年金受取予約サービス「夢プラン」
年金セミナー・年金相談会
相続関連サービス **福岡**
相続セミナー **福岡**



しっかり 考えたい教育

積立式定期預金「ためる〜んKIDS」



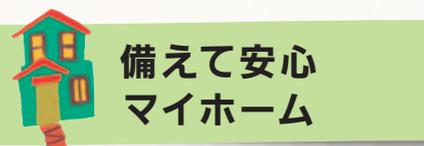
学資保険



自動送金サービス
外国送金



学資ローンDX



備えて安心 マイホーム

財形住宅預金



ローンセンター・ローンプラザ
長期火災保険
債務返済支援保険(住宅ローン)
ローン返済生活サポート保険(住宅ローン) **福岡 熊本**
ライフプランシミュレーション
住宅セミナー
建築士サービス
住宅ローン休日相談会 **福岡 親和**
ライフプラン休日相談会 **福岡 親和**

住宅ローン
リフォームローン
住まいるローン



退職金

60歳で定年退職した場合

(平均) 約2,492万円 ^{※3}

「2012年9月度 退職金・年金に関する実態調査結果」
(社)日本経済団体連合会

※3. 管理・事務・技術労働者・総合職・大卒を標準とした場合

お子様の教育資金

幼稚園から大学卒業まで^{※2}

(全国平均) 約1,131.3万円

+

自宅外通学者の場合

仕送り 年間 約108.5万円(月額9.0万円)

※2. 幼稚園・小中学校は公立の場合
「子どもの学習費調査」文部科学省/平成22年度
・高校・大学は国立・私立を合わせた全体の平均
「教育費負担の実態調査結果(国の教育ローン利用
勤務者世帯)」日本政策金融公庫/平成24年度



住宅購入資金

住宅の平均購入価格は
世帯年収の約5.4倍

(全国平均) 約2,920.0万円 ^{※1}

「平成23年度フラット35利用者調査報告」
住宅金融支援機構

※1. 注文住宅融資利用者のうち、土地取得のための
借入れのない方が購入した平均価格

資産運用考えるなら、今でしょ!!

資産運用をするなら

少額投資非課税制度 **NISA** が

おトクってどういうこと?

ご存知ですか?

投資で得た利益にかかる税金が優遇される「軽減税率」の期限は、平成25年12月末まで。
そこで、平成26年1月から始まる「少額投資非課税制度」についてご案内します。

平成26年1月、少額投資非課税制度「**NISA**」が始まります。

押さえておきたい「NISA」の5つのポイント

- ① 満20歳以上の国内居住者等は、**非課税口座**を**1人1口座開設**できる。
- ② この非課税口座を使って投資した
公募株式投信・上場株式等の譲渡所得・配当所得等が非課税に。
- ③ 非課税投資枠は**毎年上限100万円**。
- ④ 非課税期間は投資を始めた年から**最長5年間**。
- ⑤ この制度は平成26年から平成35年までの**10年間継続**。

きちんと知って、
賢く資産運用!

アベノミクスへの期待感からか、株式市場が活況です。とはいえ、数年後には消費税増税が控え、年金制度も少子高齢化の影響で不安は拭えませんが、**将来を見据えた生活設計**は若い世代から必要とされる時代。自分が何のためにどういう備えをしたいか、しっかり考えたいですね。

今回スタートする「NISA」は、今まで投信は「難しい」と敬遠していた方や、経験は無いけれど資産運用に興味があるという方にとって、**資産運用を始めるよいタイミング**になるのではないのでしょうか。

**NISAの
メリットと注意すべき点は?**

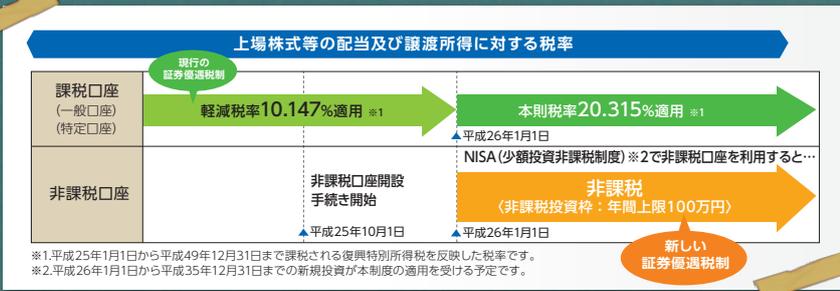
メリットとしては、やはり「年間100万円を上限とした非課税投資枠」でしょう。また、長期にわたって非課税メリットを受けられることも大きな魅力。さらに、年間100万円の非課税枠内であれば複数回に分けての投資も可能です。

一方、注意すべき点は、**金融機関を通じて「1人1口座」しか非課税口座を開設できない点**。また、たとえ損失が発生しても他の**口座と損益通算ができません**。

口座開設の際には、金融機関の担当者として話して、納得のいく資産運用をしたいですね。

福岡銀行・熊本銀行・親和銀行は販売会社であり、投資信託の設定・運用は運用会社が行ないます。●投資信託は元本保証および利回り保証のいずれもありません。ることにより、投資元本を割込むことがあります。●投資信託には手数料等がかかります。ご購入から換金・償還までの間に直接又は間接にご負担いただく費用には額をお客さまにご負担いただきます。申込・換金時の手数料および信託報酬等は、投資信託ごとに異なります。また、その他費用は運用状況により変動します。従って、口座貸越等の利用による金融商品のお取引は、貸越利息等をお客さまにご負担いただくこととなりますので、お取り扱いしております。

現在は「軽減税率」で10.147%課税ですが、来年からは本来の20.315%に



本来、株式や投資信託などの配当金や売買益等に対しては、20.315%の所得税がかかりますが、平成15年からは、投資家を後押しするために10%減税する「軽減税率」という優遇制度が適用されました。

しかし、それが今年の12月末で終了！つまり、平成26年以降に得る利益には、本来の税率が適用されることになるのです。

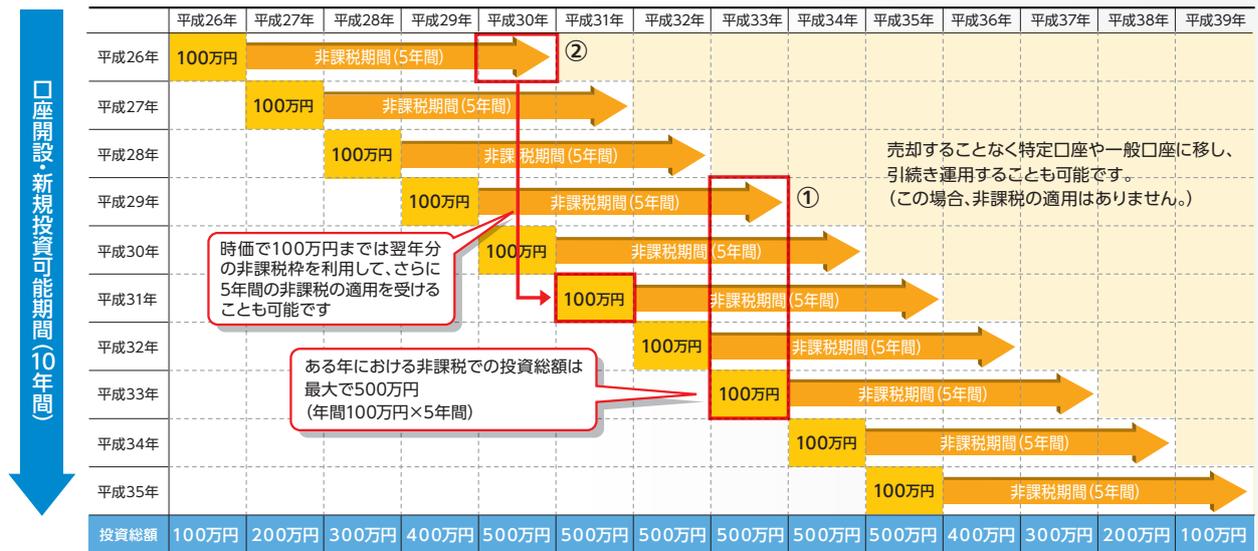
年間投資額100万円までの投資から得られる利益が非課税に！

そこで、日本に住む満20歳以上であれば、「非課税口座」を開設でき、毎年100万円までの非課税投資枠がもらえる、という新たな優遇制度が平成26年1月から始まることになりました。この制度は「NISA」と呼ばれ、多くの投資家の関心を集まっています。

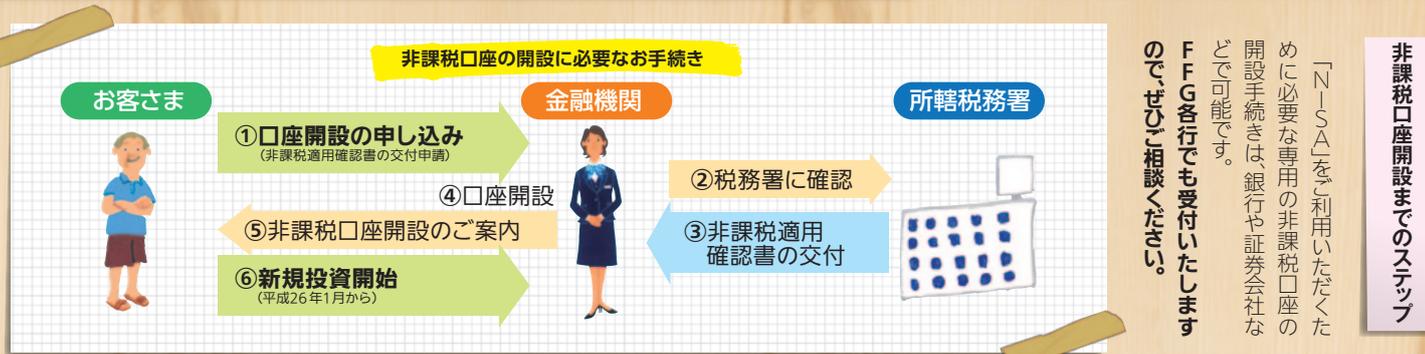
制度継続期間は平成35年までの10年間で、「非課税投資枠」を使った投資で得た利益には、一切課税されません。ただし、1年間で上限の100万円まで投資しなかったからといって、残った投資枠を翌年以降に繰り越すことはできないのでご注意ください。

なお、投資で得た利益が非課税となるのは最長5年間です。それぞれ投資を始めた年から5年目の年末までに得る利益が非課税になるため、下図のように、最大500万円の非課税投資枠を持つことが可能になります。(下図①)また、平成26年に始めた投資の非課税期間は平成30年末に終わりますが、すぐに売却する必要はなく、100万円を上限として、平成31年の非課税投資枠として保有することもできます。(下図②)

＜本制度のイメージ図＞



本ページは、少額上場株式等に係る配当所得及び譲渡所得等の非課税措置(NISA)のすべてを表すものではなく、お客さまへの情報提供を目的として平成25年6月13日現在明らかになっている情報に基づきFFGが作成したものです。内容は今後変更される可能性があります。



＜投資信託に関するご注意点＞

- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。また、福岡銀行・熊本銀行・親和銀行で取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 投資信託は、国内外の株式や債券等に投資しているため、投資対象の価格、金利の変動、為替の変動、発行者の信用状況の変化等で変動し、基準価額が下落するものがあります。◎申込手数料 ◎換金手数料 ◎信託財産留保額 ◎信託報酬 ◎監査費用・有価証券売買手数料等その他費用 左記費用を足し合わせた金事前に料率および計算方法を示すことができません。詳細は、「投資信託説明書(交付目録見書)」等をご覧ください。
- 福岡銀行・熊本銀行・親和銀行では、総合

応じたさまざまな特典が受けられるFFGのポイントサービスです。
 になる マイバンク『親子特典』※2が始まりました!

『マイバンク』

マイバンクの「親子特典」※2を
 申し込んでおいたわよ



手数料がかかるから、まとめてお金をおろすように
 言ってたけれど、これなら助かるわねo

『親子特典』を申し込むと...
 ※2
 マイバンク
 4ツ星
 ・
 5ツ星
 ※1
 のお父さまが
 お母さまが

離れて暮らすお子さまに毎月仕送りをする時も、安心!

4ツ星 5ツ星
 【★★★★・★★★★★ 特典(例)】

FFG 各行宛の振込手数料無料! ※6

ATM・ダイレクトバンキングを使って
 お子さまのFFG各行口座へ
 仕送りをされる場合おトク!



マイバンクおよび親子特典の
 入会金・年会費は一切不要!

「親子特典」ご利用には、
 店頭でのお申し込みが
 必要です。

※1 毎月末にステップ判定を行い、翌月15日から翌々月14日まで各ステップに応じた特典がご利用いただけます。 ※2 マイバンクが四ツ星・五ツ星の方で、17歳以上の大学・短大・専門学校・予備校等に在学中もしくは進学予定のお子さまがいらっしゃる場合、そのお子さまに在学期間(最長6年間)三ツ星をプレゼントします。 ※3 「セブン銀行マーク」「E-netマーク」「ローソンATMマーク」があるコンビニATMに限ります。 ※4 三ツ星の方は、コンビニATM利用手数料が口座ごとに月3回まで無料となります。月4回目以降はご利用手数料(税込105円~210円)をお支払いいただきます。四ツ星・五ツ星の方は、何回ご利用されても無料です。 ※5 共同サービスコーナーによっては対象外になることがあります。 ※6 福岡銀行、熊本銀行、親和銀行宛で、FFG 各行のATMでのキャッシュカード・通帳による振込、およびテレホンバンキングによる振込を対象とします。

「マイバンク」は、お取引内容をポイントに換算して、その合計ポイントに
この春から、学生のお子さまも一緒にお得

離れていても

親子でいっしょに

なに? 「親子特典」^{※2}って?



コンビニのATMってよく使うから、
本当に便利! ありがとう、お母さん!

3ツ星
★
★
★
学生のお子さまも
特典^{※1}をご利用いただけます!

仕送りを受け取る時や、バイト代をおろす時も、安心!

3ツ星

【★★★特典(例)】

コンビニATM利用手数料^{※3} 月3回まで無料!^{※4}



FFG各行のATM利用手数料 いつでも無料!^{※5}



【お問い合わせ先】

ふくぎんテレホンサービスセンター ☎0120-788-321 (受付時間: 9:00~20:00(但し、銀行休業日は除きます))

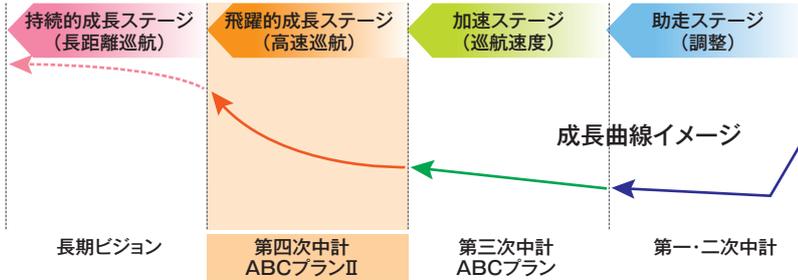
熊本銀行テレホンサービスセンター ☎0120-189-066 (受付時間: 9:00~20:00(但し、銀行休業日は除きます))

親和銀行テレホンサービスセンター ☎0120-122-312 (受付時間: 9:00~20:00(但し、銀行休業日は除きます))

第四次中期経営計画
「ABCプランII」スタート

第四次中期経営計画ABCプランII
～Always Best for the Customer II～
期間：3年間（平成25年4月～平成28年3月）

目指す姿 九州全域で確固たる支持を獲得する総合金融グループ
テーマ "お客さま起点"の構造改革による営業基盤の飛躍的拡大



九州全域で確固たるご支持をいただける総合金融グループを目指してまいります。

本計画は、FFG設立後の「助走ステージ」、「加速ステージ」を経て、「お客さま起点」の構造改革により営業基盤の拡大を図る「飛躍的成長ステージ」と位置付けています。また、業績連動の配当テーブルを従来から2円引上げ、配当性向を30%程度とします。

平成25年4月から、新たな中期経営計画「ABCプランII」（3カ年）をスタートさせました。「お客さま起点」というキーワードに基づき、「銀行をご利用になるお客さまがどう感じられるだろうか」という視点ですべての施策に取組み、お客さまとの信頼関係をより確かなものにしてまいります。

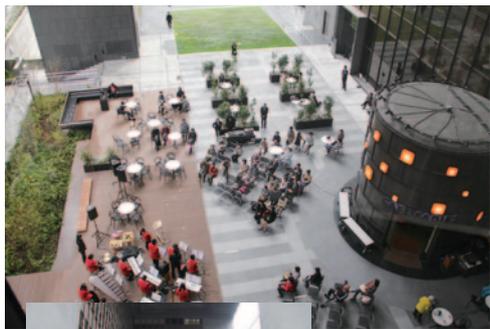
FFG連結当期純利益水準	1株あたり配当金目安
400億円超～	年間13円～
350億円超～400億円以下	年間12円～
300億円超～350億円以下	年間11円～
250億円超～300億円以下	年間10円～
200億円超～250億円以下	年間9円～
150億円超～200億円以下	年間8円～
～150億円以下	年間7円～

熊本銀行

熊本銀行の誕生

熊本ファミリー銀行は、平成25年4月1日に「熊本銀行」へ行名を変更しました。当行は平成19年4月に福岡銀行とともに、ふくおかフィナンシャルグループを設立した後、事務・システム統合などのインフラ整備や財務体質強化を完了させ、現在熊本県を中心に積極的な営業を展開しています。

今回の行名変更は「熊本銀行」であることを直接的に表すことで、これからも地域と地元のお客さまのために貢献していくことを明確にお示しするものです。また、ロゴマークは、くまもとの「K」で、お客さま（人）・阿蘇山・熊本の県鳥「ひばり」をモチーフにしています。



福岡銀行本店広場のリニューアル

「やさしさと心地よさに満ちたみんなの広場を」コンセプトに、福岡銀行本店広場をリニューアルしました。明るく見通しの良い芝生広場に加え、木製デッキを設置し、多目的にご利用いただけるスペースも設けました。また、公衆無線LANサービスも導入しています。福岡市にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



FFG北九州本社ビルのオープン

福岡銀行北九州営業部を建替え、北九州地区の旗艦店舗としてFFG北九州本社ビルがオープンしました。ビル内には株式会社TOTOと北九州市在住の画家・黒田征太郎氏によるコラボレーション作品の展示や、小倉織をイメージした装飾など、北九州の特色を取り入れた造りとしています。本ビルを北九州地区の重要拠点として、お客さまへのさらなるサービス向上を目指してまいります。

新キャラクター「ユーモ」の誕生



FFGブランドに新たなキャラクターが加わりました。名前「ユーモ」の由来は、「あなたはもっとも○○○な人」を表す英語表記の「You are the most○○○」から、愛着を感じる響きを表現しました。「ユーモ」は、FFGのブランドスローガンである「あなたのいちばんに。」を象徴するもので、お客さまの生涯の色々な場面で親身に相談のり、一緒に夢や未来を描く存在となることを目指しています。今後は商品・サービスの案内役として活躍する予定です。

FFGのコーポレートコミュニケーション(IR)年間カレンダー

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	
		●第3四半期決算		●中間決算					●第1四半期決算	●本決算		決算発表
									●			株主総会
				●					●	●		会社説明会
	●			●			●		●			有価証券(四半期)報告書
			●あなたのいちばんに。編 ●財務データ・資料編						●あなたのいちばんに。編 ●財務データ・資料編	●本誌		ディスクロージャー誌
						●						Annual Report

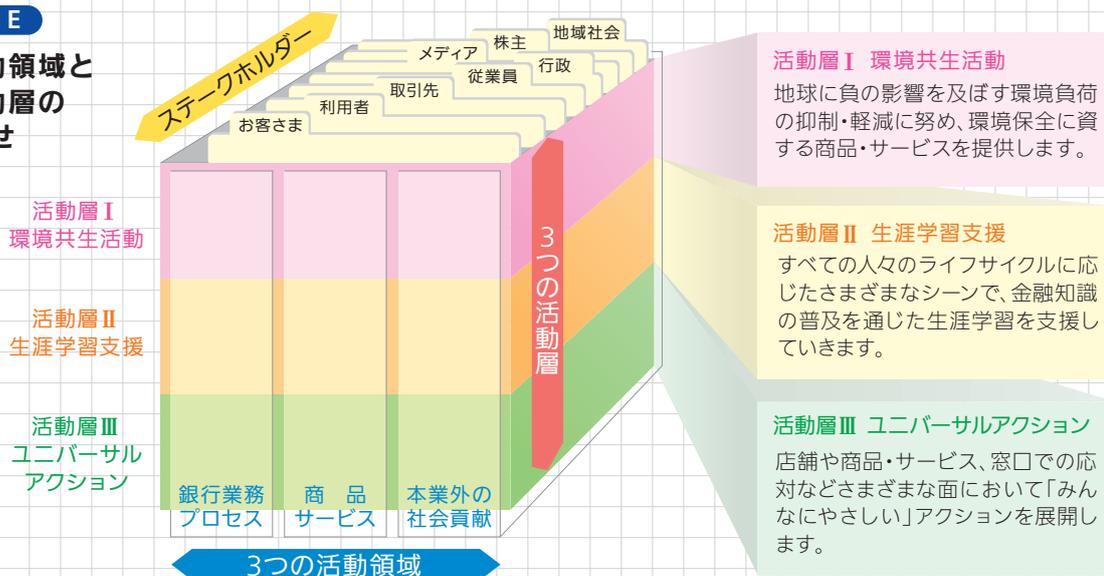
FFGグループでは、
経営理念の実践とも言うべき事業活動そのものが、
「CSR」と考えています。

CSRレポート 2012-2013

Corporate Social Responsibility Report 2012-2013

CSR CUBE

3つの活動領域と
3つの活動層の
組み合わせ



活動層Ⅰ 環境共生活動

地球に負の影響を及ぼす環境負荷の抑制・軽減に努め、環境保全に資する商品・サービスを提供します。

活動層Ⅱ 生涯学習支援

すべての人々のライフサイクルに応じたさまざまなシーンで、金融知識の普及を通じた生涯学習を支援していきます。

活動層Ⅲ ユニバーサルアクション

店舗や商品・サービス、窓口での対応などさまざまな面において「みんなにやさしい」アクションを展開します。

銀行業務プロセス によるCSR

コーポレートガバナンス、法令遵守、各種リスク管理、情報開示といった企業経営の根幹となる態勢構築・整備をはじめ、従業員の雇用や自らの環境負荷軽減活動などといった、銀行業務の全プロセスにかかわる取り組み。

銀行の商品・サービス によるCSR

銀行の持つ金融機能を活用して、社会的に意義ある商品・サービスを開発・提供する取り組み/金融ビジネス。

本業外の社会貢献 によるCSR

本業とは直接的な関係は薄いですが、経営資源を活用して、社会的課題に関与する取り組み(ボランティア、芸術文化活動など含む)。

「FTSE4Good Index Series」の 構成銘柄に選出されています。

FFGは、平成21年9月以降、ロンドン証券取引所の100%完全子会社であるFTSE社の「FTSE4Good Index Series」の構成銘柄に選ばれています。



「FTSE4Good Index Series」とは

2001(平成13)年にFTSE社が開発・提供を開始した株式指標で、半期に一度見直しが行われる。企業責任活動において国際基準を満たす企業を構成銘柄とするSRI(社会的責任投資)の代表的指標で、世界2大SRIインデックスの一つとされ、CSRに関心を持つ投資家の投資選択基準となっている。

ユニバーサルアクション・プログラム

FFGでは、前中期経営計画「ABCプラン」期間中の平成22年11月から、CSR活動における重点取組みの一環として、高齢者、女性、子ども、障がい者の方々はもちろんのこと、地域社会や地球環境を含めた「みんなに優しい」行動を目指す『ユニバーサルアクション・プログラム』に取り組んできました。その中から、平成25年3月までにFFG全役職員の取得を目指してきた、「ひとり1スキル」取得運動についてご紹介します。

「ひとり1スキル」取得運動

『ユニバーサルアクション』の一環として、前中期経営計画（ABCプラン）期間中、全役職員が「みんなに優しいスキル・資格（ユニバーサルスキル）」をひとり1つ以上取得し、さまざまなお客さまへのおもてなしや、サービスの提供に繋げる取組みを行ってきました。

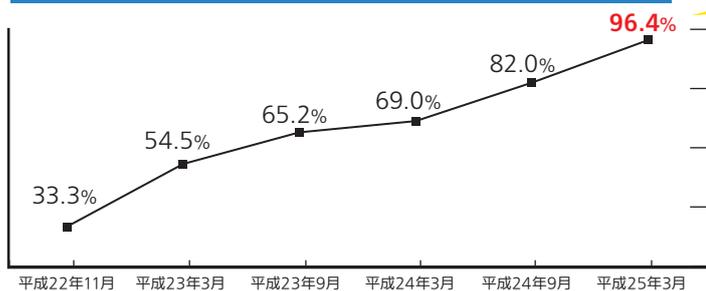
ユニバーサルスキルとは

「みんなに優しい」の観点から、FFGが選定した10の資格・スキル

- ・認知症サポーター
 - ・普通救命講習
 - ・サービス介助士2級
 - ・九州観光マスター
 - ・Eco検定
 - ・熊本観光文化検定
 - ・手話技能検定7級
 - ・サービス接遇検定
 - ・北九州環境首都検定
 - ・長崎歴史文化検定
- 計10スキル

取得運動開始前、自主的にユニバーサルスキルに関連する資格を保有していたのは、グループ3行役職員全体の約3割でしたが、今年の3月末時点で、5,324名（保有率96.4%）が、ひとり1スキル以上のユニバーサルスキルを取得しています。

ひとり1スキル取得状況の推移 (1つ以上ユニバーサルスキルを取得している割合、グループ3行の役職員5,523人中)



スキル取得人数

- ・認知症サポーター **3,574人**
- ・普通救命講習 **2,535人**
- ・サービス介助士2級 **493人**
- ・九州観光マスター **481人**
- など

4月から始まった第四次中期経営計画では、取得したスキルを実践しながら、さらにお客さまにご満足いただける魅力ある応対を目指していきます。

「ひとり1スキル」取得運動の様子

普通救命講習



認知症サポーター養成講座



サービス介助士2級



北九州環境首都検定



サービス接遇検定



手話技能検定7級



習得したことを実践し、お客さまへのサービス品質向上に繋げていきます。

FFGのホームグラウンドである九州の豊かな自然は、私たちの宝。その想いを大切に、FFGは環境負荷の抑制・軽減に努め、環境に配慮した商品・サービスを提供します。

FFGの 環境方針 4つの柱

①EMSの継続的実施

●地域の環境保全のために、目標を設定し、具体的な活動を通じて達成を目指します。

●活動を評価し、必要な見直しを行うなど、環境マネジメントシステムを継続的に改善します。

②本業を通じた環境面への取り組み

●本業を通じて環境活動の側面からも地域貢献に努めます。

③環境配慮活動の実施

●省エネ・省資源活動への取り組みおよび環境保全に配慮した社会貢献活動の実践により、環境への負荷軽減に努めます。

④全役職員への周知と徹底

●本方針を当グループ全役職員が認識し、一人ひとりが環境問題について考え、自主的に行動し、改善活動を実践していきます。



節電プログラムの一環「打ち水イベント」

独自の節電プログラム「プロジェクトe+」
平成23年夏から、FFG独自の節電プログラム「プロジェクトe+」を継続実施しています。その結果、平成24年度のグループ3行の使用電力量は、7～9月の重点取り組み期間中は平成

FFGの環境への取り組み

チャレンジ25への参加
日本の森を守る地方銀行有志の会への参加
二酸化炭素排出削減事業への参加

環境に配慮した商品・サービス

環境格付融資 FFG「エコ・ローン」
環境省利子補給制度の取扱い
エコアクションポイント事業
排出権取引

環境負荷の抑制・軽減に向けた活動

節電プログラム「プロジェクトe+」
エコオフィス化の推進
(屋上緑化、太陽光発電、LED照明など)
営業車両へのエコカー導入
ライトダウンイベントの実施
営業拠点一帯の清掃活動(社内の取り組み)
クールビズ・ウォームビズ
エコキャップ運動
(ペットボトルキャップの回収・リサイクル)
ゴミの分別の徹底
エコってカエル
(エコアクションとメリハリのある勤務体制の実現)

環境に配慮した経営を行う企業の取り組みをFFG独自の「環境格付」で評価し、得点に応じて金利優遇を行う融資商品です。オリジナリティと地元密着を目指し、企業の環境保全の努力を評価項目に取り入れています。

また、地球温暖化対策に配慮した設備投資を行う企業の借

環境格付け融資 「FFG「エコ・ローン」および 「環境省利子補給制度」

22年度比18.62%を削減。特に9月は同20%以上の削減を実現することができました。本取り組みは今後も長期的に継続してまいります。

入利子を一定の条件で国(環境省)が助成する「環境省利子補給制度」の取扱いもすすめています。この制度はFFG「エコ・ローン」による借入利息に対して助成が適用されるものです。

営業車両へのエコカー導入

FFGでは営業車両のうち普通乗用車(一部除く)について、ハイブリッドカーを導入しています。

エコオフィス化推進中

FFGでは、屋上の太陽光発電や営業店のATMコーナーなどへのLED照明採用のほか、営業車両用駐車場の敷地緑化など、エコオフィス化も推進しています。

ライトダウンイベントの実施

日頃いかに照明を使用しているかを実感することを目的とした「ライトダウンイベント」を実施し、七夕や冬至など特定の日にオフィス施設の照明を一齐に消して、日常生活の中の温暖化対策実践を呼びかけています。



熊本駅周辺の一斉清掃活動

「エコ・キャップ運動」への取り組み
FFG本ビルにおいて「エコ・キャップ運動」を展開し、ペットボトルのキャップを回収して再資源化を促進するとともに、ゴミの焼却処分にかかるCO₂発生抑制にも貢献しています。

また、キャップの再資源化による収益は、ワクチン寄贈団体を通じて開発途上国の子どもたちのもとに届けられています。

「住みよい街づくり」
地域の一員として、住みよい街づくりに貢献するため、定期的な清掃活動を行っています。

生涯学習支援 Lifelong Learning Support

FFGはすべての人々のライフサイクルに応じたさまざまなシーンで、金融知識の普及を通じた生涯学習を支援してまいります。

FFGの生涯学習支援

金融を通じた生涯学習支援

お客さま向け各種セミナー
大学生向け「投資啓蒙セミナー」

次世代を担う子どもたちへ

「銀行の職場探検」プログラムの展開
児童養護施設への図書寄贈
「ジョブシャドウ」の実施
家族参観日の実施

スポーツ・文化イベント

文化・芸術イベントへのご招待
ニューイヤーコンサート
ビルの谷間のコンサート
地域貢献イベントの開催

法人へのサポート

「FFG調査月報」の発行
九州の経済・経営情報のご提供
各種セミナー・商談会の開催

FFG設立5周年記念イベント

キッズマラソン大会 サッカーフェスタ 少年野球教室
FFG吹奏楽フェスティバル 「音楽ホールを体験しよう」

金融を通じた生涯学習支援

福岡銀行では、投資信託の運用報告会をはじめ、年金・保険・住宅などのほか、生活に関する趣味や健康などさまざまなテーマについて外部講師による無料（一部有料）のセミナーを開催しています。



大学生向け「投資啓蒙セミナー」

また、熊本銀行や親和銀行でも、資産運用などのセミナーを開催しています。

次世代を担う子どもたちへ

「銀行の職場探検」プログラムの展開

FFGグループ3行の営業拠点がある地域の小・中学生を対象に、「銀行の職場探検」プログラムを展開し、「金融・銀行」の社会的な役割などを身近に楽しく学ぶ機会を提供しています。

「ジョブシャドウ」※

FFGグループでは、平成20年から職場プログラム「ジョブシャドウ」を展開しています。このプログラムは、社員1名に生徒1名が常同行（シャドウイング）し、「働くこと」の意義や将来設計に関する考えを深めるきっかけを提供するものです。

児童養護施設への図書寄贈

子どもたちに豊かな感受性や人間形成に役立つ学びの機会を提供するため、児童養護

※ジョブシャドウは公益社団法人ジュニアアンチーフメント日本（以下JAF）の登録商標であり、JAFが提供する体験実技プログラムです。

施設への図書寄贈を行っています。平成24年度は、12校へ計826冊を寄贈しました。

文化・芸術・スポーツ活動

お客さまに感謝の気持ちを込めて

日頃からご愛顧いただいている地域の皆さまに感謝の気持ちを込めて、文化や芸術、スポーツなどをもっと身近にお楽しみいただけるよう、FFGではさまざまなイベントの開催や協賛・支援などを行っています。

法人へのサポート

商談会・セミナー

FFGは企業市民としての「法人」を対象とした啓発活動にも取り組んでいます。国内だけでなく、シンガポールやバンコクなど海外でも商談会を開催しました。



FFG設立5周年記念事業



平成24年にFFGは設立5周年を迎え、「キッズマラソン大会」や「サッカーフェスタ」、各銀行主催の「少年野球教室」、FFG吹奏楽フェスティバルなど、地域の皆さまにご参加いただけるさまざまな催し物を実施しました。

FFGは、高齢者、女性、子ども、障がい者などに特定しない「みんなに優しい」の実現を目指したアクションを展開しています。

銀行にご来店のお客さまへ

「みんなに優しい」銀行を目指して

「みんなに優しい」をコンセプトに、「障がいをお持ちのお客さま」や「高齢のお客さま」などに特定せず、誰もがもっと利用しやすい銀行を目指して、応対力の向上やサービス体制の充実など、さまざまな取組みを実践しています。

具体的には「視覚障がい者対応ATM」の設置や店舗のバリアフリー化を進めるとともに、「車椅子」「助聴器」「コミュニケーションボード」な

ど各種ユニバーサルツールを全店に配置しています。また、全営業店のお客様責任者を中心に、営業店研修会を実施し、適切なお客さま応対やおもてなしの心の醸成に努めています。さらに本部門員についても体感型研修会に参加し、障がいをお持ちのお客さまがご来店になった際に適切にサポートできるような体制づくりを行っています。

FFGのユニバーサルアクション

銀行にご来店のお客さまへ

「みんなに優しい」店舗づくり
 バリアフリー改装工事
 お客様責任者・サービス介助士の全店舗配置
 普通救命講習受講者・認知症サポーターの配置
 下記ユニバーサルツールの全店舗配置
 (老眼鏡・AED・車椅子・視覚障がい者対応ATM
 コミュニケーションボード(聴覚障がいのある方・外国人)
 耳マーク案内板(筆談のご案内)・助聴器・貸傘)

社内の取組み

ユニバーサルアクション・プログラム
 TABLE FOR TWO

地域貢献活動

災害復旧支援活動
 地域行事への参加
 みんなの110番
 「小さな親切」運動(熊本銀行)
 親和銀行ふるさと振興基金

ユニバーサルツール



座ったままご利用いただける記帳台



つかまりやすい波型手すり



多目的トイレの設置



コミュニケーションボードの設置



筆談での対応

地域貢献活動

九州北部豪雨災害・東日本大震災による被災地へのユニバーサルアクション

「復興に役立ちたい」という従業員の声に応え、FFGは被災地でのボランティア活動をバックアップしています。

九州北部豪雨災害ボランティアには、延べ700人以上が参加したほか、各営業店単位でも独自の活動を行いました。また、東日本大震災の被災地へも毎月約25名のボランティア隊を派遣しており、現在までに延べ550人以上が参加しています。



東日本大震災被災地復興ボランティア活動



九州北部豪雨災害ボランティア活動

社内の取組み

「TABLE FOR TWO」<S取組み

平成21年6月から、従業員の健康維持と社会貢献に同時に取組む「TABLE FOR TWO」に参加しています。社員食堂でヘルシーメニューを購入すると1食につき20円が開発途上の学校給食費として寄付されるという仕組みで、現在5拠点で実施しており、4月末までの寄付金は934,515円となりました。

FFGの建築士から、あなたの住まいに「スマイル」な提案をお届けします。



住まいるな話
VOL.4

楽しい♪子ども部屋

子どもが子どもでいる時間は、人生の中で本当にわずかな期間です。

お父さん・お母さんの時代は、「子ども部屋＝個室重視」の考え方が全盛でしたが、
家族間の会話の減少や引きこもりなどが社会問題化していることもあり、

最近は立派な子ども部屋よりも、『家族みんなが集まる場所に子ども専用のスペースを作る』
という考え方に人気が集まっているようです。

最新の“子ども部屋トレンド”は

家族みんなが集まる場所に「勉強スペース」+「個室の子ども部屋」の両方持ち

家族みんなが集まる場所に作ることで
目が行き届き、“コミュニケーション効果”もアップ

リビング学習Space



できれば赤ちゃんの頃から“専用スペース”を設けてあげて、幼いうちは
育児用品置き場、大きくなるにつれて遊びや勉強の場として、成長とともに
用途を変えながら子どもの自立を助けていくといいですね。

勉強スペースにも、 個室にも使える！ 子どもインテリア術

まず最初に
テーマを決める！

子どもスペースのテーマを決め、それに
沿って家具や備品を選びましょう。



▲テーマ“花園”



▲テーマ“恐竜”

**簡単！模様替えて
イメージチェンジ！**

壁や天井をタペストリーやインテリアス
テッカー、マスキングテープで親子一緒に
自由にデコレーションしましょう。雰囲気
も一変します。



▲小さな頃からカラフルな色彩に
接すると、センスが磨かれるかも！

さらにもうひとつ工夫
**小さなスペースも
有効活用！**

階段ホールなどの小さなスペースも、
アレンジしてみましょう！



▲遊び盛りの頃は、すべり台もGood！

子どもスペースの作り方

①机・椅子・収納を準備

机は幅より奥行きを重視。奥行きは60cm以上を確保
しましょう。小さい子どもは絵を描いたり勉強したりす
るときに、物を横ではなく縦に並べるからです。

②場所は玄関から遠く、 親から見えるところがGood!!

スペースの配置は、“安心して集中できる環境”を
目指して決めましょう。平日の日中は、子どもが園や学校に
行って家にいないことが多いので、日当りは考慮し
なくてもOKです！

③自己管理できる工夫を

例えば、使いやすい高さに収納棚を設置したり、収納
ボックスを色で分類するなど、楽しく、使いやすい収納
グッズを利用するといいですね。また、サイズが調整で
きる家具を選ぶと、子どもの成長に合わせたスペース
作りができます。

子どもの“自立”への第一歩

個室Room



個室の子ども部屋が必要になる時期は個人差も
ありますが、**小学校高学年からの家庭が多いよ**
うです。2人以上の場合でも、最初から部屋を仕
切らずに、共有するタイプが人気。



お気軽にご相談ください！

福岡銀行本店中2階「住まいるギャラリー」では、建築士やインテリアコーディネーターの資格を持つ専門のスタッフが、
住宅に関するアドバイスを行っています。ご相談は無料です。

〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店 中2階 TEL 092-723-2290 営業時間/平日:9:00~17:00
土曜:10:00~17:00(12月31日~1月3日は休業)

写真提供:セキスイハイム九州株式会社・シンコー株式会社



第16回YOSAKOIさせば祭り

高知の「よさこい祭りの鳴子」と北海道の「民謡ソーラン節」がミックスされて生まれた「YOSAKOIソーラン祭り」に触発され、佐世保の有志たちが立ち上げた祭り。平成10年から始まったダンスバトルには、「地元を元気にしたい」「たくさんの人との絆を大切にしたい」そして何よりも「このまちが好き」という一途な想いを胸に、「親和銀行Kirari」も毎年出場しています。ぜひ応援してください！

※当日その場でカンタンな踊りを覚えて参加できる、「体験YOSAKOI」も行われます。

開催日/10月18日(金)~10月20日(日)
会場/名切お祭り広場他13会場(予定)
問合せ先/YOSAKOIさせば祭り実行委員会
☎0956-33-4351



願掛け牛

県北を代表する郷土玩具。開運と大願成就を願う赤い牛、厄除けと家内安全をもたらす黒い牛の2種類があり、どちらも縁起物・幸福の牛として、広く人々に親しまれています。



佐世保バーガーは、
今や全国区!

レモンステーキ

佐世保発祥グルメ。焼き上がる直前にレモン風味の醤油ベースソースをかけていただきます。残ったソースをご飯に絡めて食べるのが佐世保流。

福石観音 四萬六千日祭

福石観音は名僧行基が彫った十一面観世音像で、九州七観音の一つ。この日に参拝すると四万六千日参拝したのと同じ功德が与えられると伝えられています。千灯籠が灯る参道は幽玄の美の世界。昔ながらの縁日風景も楽しめます。

開催日/8月8日(木)~8月10日(土)
会場/福石町 福石観音清蔵寺
問合せ先/福石観音四萬六千日祭事務局
☎0956-56-8878



祭りに湧く夏の佐世保をぐるり旅



©SASEBO

第9回 させばシーサイドフェスティバル2013

今年は「出会い~Re Born~」をテーマに開催。ダンスバトルや子ども向けヒーローショー、国際色豊かな企画のほか、親子ものづくり体験やスペシャルライブ、花火大会などが楽しめます。

開催日/8月3日(土)・4日(日)
メイン会場/佐世保みなと口広場(佐世保駅前バス停より徒歩3分)
問合せ先/させばシーサイドフェスティバル実行委員会事務局 ☎0956-46-6855

夏祭りの時季になりました。佐世保でも各地で郷土色豊かなお祭りやイベントが次々と開催されることになっています。ところで、夏祭りに「鎮魂」という意味があることをご存じでしょうか？夏は台風や日照り、水不足、疫病などの災害が起きやすいため、夏祭りの多くは災いをもたらすものをもてなし、慰めて鎮めるために始まったと言われていました。

その特徴は盛大で華やかなものが多いこと。正月や農耕開始の時期に豊作を願って行われる春祭りや収穫に感謝する秋祭りとは違い、より大きな鎮魂の力を得るために、賑やかな踊りや山車などが登場したのだそうです。

昭和27年に米海軍基地が置かれ、ハンバーガー店やアメリカ人たちが集うバー、赤煉瓦の町並みなどがアメリカンテイストを感じさせる佐世保ですが、魅力はそれだけではありません。特に夏は、各地に伝承されてきた歴史ある祭りや、体験・参加型のイベントが盛りだくさんの「させばシーサイドフェスティバル」と同時に、海上自衛隊がある「基地の街」ならではのスポットや体験も楽しめます。

熱中症にならないようしっかりと水分補給をしながら、佐世保の街をぜひお楽しみください。

来て！
見て！

Vol.7

マイタウン
My Town

～佐世保編～

このコーナーでは、FFGの主要拠点である福岡・熊本・長崎の3県をご紹介します。今回は、各地で郷土色豊かな夏祭りが開催される長崎県・佐世保にフォーカスしました！



江迎千灯籠まつり

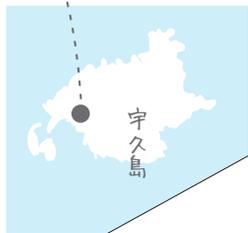
約1万個の灯籠が町を幻想的な世界に変えるこの祭りの見どころは、約3,300個の灯籠で飾られた高さ約25mのタワー。「水かけ地藏まつり」では、子どもたちが神輿を担いで町を練り歩き、町の人が水をかけて無病息災を祈願します。

開催日/8月23日(金)・24日(土)
会場/江迎町長坂 中央公園・江迎支所周辺ほか
問合せ先/千灯籠まつり実行委員会
☎090-8296-6339

宇久龍神祭(ヒヨヒヨ祭り)

漁民の大漁と安全を祈願する約300年の伝統をもつ祭り。夕闇の中、高張り提灯が町中を練り歩き、港ではのぼりや御神灯で飾った漁船に御輿・笛・太鼓や子どもたちを乗せて「ヒヨヒヨ」と連呼しながら港内を3周します。

開催日/7月24日(水)
会場/宇久町 厳島神社・神浦港
問合せ先/宇久町観光協会 ☎0959-57-3935



親和銀行

(平成25年5月末現在)

長崎県	76店舗
福岡県	5店舗
佐賀県	6店舗
九州外	1店舗
合計	88店舗
ATM(九州域内)	510台

吉井町夏まつり

盆踊り、イベント、花火大会、地域の子どもの歌や踊り、よさこい、歌謡ショーなど、商工青年部と女性部がお祭りを盛り上げ、たくさんの家族連れで賑わいます。

開催日/8月4日(日)
会場/吉井地区公民館横広場
問合せ先/佐世保市北部商工会
☎0956-64-2139



海上自衛隊佐世保史料館(セイルタワー)

旧海軍および海上自衛隊の歴史や活動を分かりやすく解説し、1,000点にものぼる貴重な史料が展示されています。

●所在地: 佐世保市上町8-1 ☎0956-22-3040
開館時間: 9:30~17:00
休館日: 毎月第3木曜日・12月28日~1月4日
入館料: 無料



海上自衛隊艦艇一般公開

佐世保を母港とする護衛艦を甲板まで乗船して見学できます。写真撮影は自由。倉島基地内にある売店ではグッズも販売されています。

●公開地: 倉島岸壁(佐世保市千原町9-1)
問合せ先: 佐世保地方総監部
☎0956-23-7111(内線3336)
※公開日や手続き等は下記サイトでもご確認いただけます。
http://www.mod.go.jp/msdf/sasebo/2_pr/1_kurasima/



佐世保観光がもっと楽しくなる

無料スマートフォンアプリ「佐世保観光JOYカメラ」

Android・iPhone対応



佐世保の観光地をめぐり、オリジナルフォトフレームと写真合成アイテムで記念写真が撮影できる無料アプリが誕生。佐世保の観光スポットをイラストアイコンから探すことができる「観光スポットマップ機能」や「現在地からのルート検索」、「施設情報」など、観光地めぐりにぴったりの機能が満載です。

※ダウンロードはこちらから!
http://www.sasebo99.com/sight_sasebo/appli.shtml

損益状況

●3行単体合算

(単位:億円)

	平成23年度	平成24年度	前年比
業 務 粗 利 益	1,931	1,890	▲42
資 金 利 益	1,601	1,555	▲47
役 務 取 引 等 利 益	198	190	▲8
特 定 取 引 利 益	2	1	▲1
そ の 他 業 務 利 益	130	144	▲14
経費(除く臨時処理分)▲	1,078	1,009	▲68
業 務 純 益 ^{※1}	864	954	▲90
コ ア 業 務 純 益 ^{※2}	755	769	▲14
信 用 コ ス ト ^{※3} ▲	242	71	▲171

●FFG連結

経 常 利 益	377	688	311
当 期 純 利 益	282	321	39

「コア業務純益」は、資金利益および役務取引等利益の減少を、経費削減でカバーした結果、前年比+14億円増加し、769億円となりました。

「連結経常利益」は、信用コストの減少およびその他臨時損益等の増加により、前年比+311億円増加し、688億円となりました。

「連結当期純利益」は、経常利益が増加した一方、前年度に連結納税制度の導入に伴う税負担の減少等214億円(3行単体合算)を計上した反動等により、前年比+39億円増加の321億円となりました。

※1 業務純益=業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

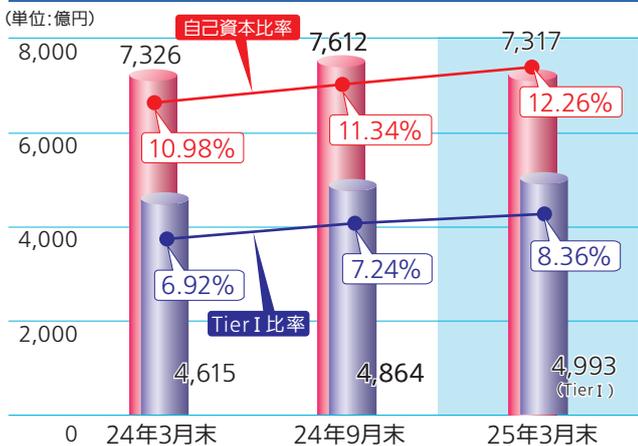
※2 コア業務純益=業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

※3 信用コスト=一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額

自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本比率は、24年9月末比0.92%上昇し12.26%、Tier I比率も同1.12%上昇し、8.36%となりました。

自己資本比率・Tier I 比率



不良債権の状況(3行単体合算・部分直接償却後)

不良債権残高は、24年9月末比44億円減少し、2,631億円となりました。不良債権比率は同0.11%低下し、2.81%となりました。

不良債権残高・比率



●自己資本比率
自己資本比率とは、リスク・アセット(貸出金などの資産)に占める自己資本の割合をパーセンテージで表したものです。

●不良債権
元本や利息の返済が行われな
い可能性がある債権のことで、
残高が多ければ、健全性にマ
イナスの影響を及ぼす可能性
があります。

また、貸出金に対して「不良債権」の残高の割合(不良債権の残高/貸出金)を示す不良債権比率が低ければ健全性に優れていると言えますし、その割合が減少してきているかどうかは、健全性を示す一つのポイントになります。

銀行の健全性を示す指標には、「自己資本比率」があります。国内基準では4.0% (国際基準では8.0%) 以上が求められており、自己資本比率が高いほど経営が安定し、健全性も高いと言えます。

ココのポイント
銀行の健全性をみるには?
銀行の健全性を示す指標には、「自己資本比率」があります。

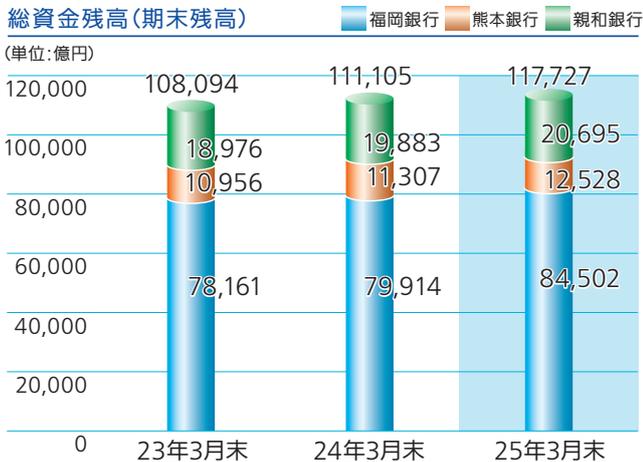


ふくおかフィナンシャルグループ 平成24年度の業績ハイライト

総資金(預金+NCD)の状況(3行単体合算)

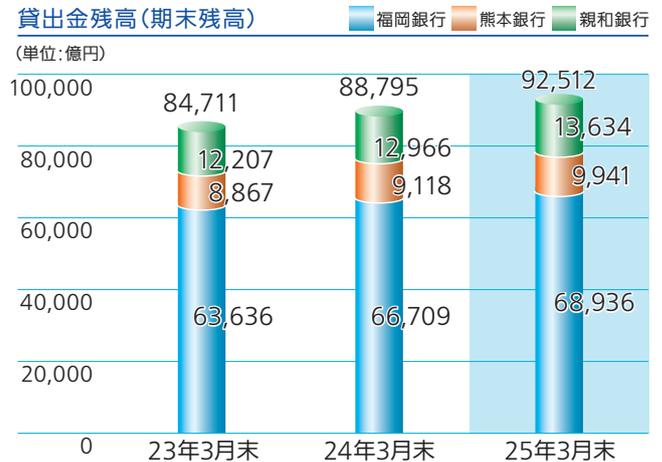
総資金(預金+NCD)は、3行ともに堅調に推移しました結果、前年度末比6,622億円増加し、11兆7,727億円となりました。

※NCD…譲渡性預金



貸出金の状況(3行単体合算)

貸出金は、地元企業や個人のお客さまの資金ニーズに積極的に応えしました結果、前年度末比3,717億円増加し、9兆2,512億円となりました。



ふくおかフィナンシャルグループの格付情報

	種類	格付	格付の定義
■ふくおかフィナンシャルグループ			
格付投資情報センター(R&I)	発行体格付	A	信用力は高く、部分的に優れた要素がある。
	短期債格付	a-1	短期債務履行の確実性は高い。
日本格付研究所(JCR)	長期優先債務格付	A	債務履行の確実性は高い。
	短期債格付	J-1	短期債務履行の確実性が最も高い。
■福岡銀行			
ムーディーズ	長期預金格付	Baa1	「Baa」は信用リスクが中程度と判断される預金債務に対する格付け。中位にあり、一定の投機的な要素を含む。
	短期預金格付	P-2	短期預金債務の返済能力が高いと判断される発行体(または信用補完提供者)に対する格付け。
格付投資情報センター(R&I)	発行体格付	A⁺	信用力は高く、部分的に優れた要素がある。
日本格付研究所(JCR)	長期優先債務格付	A⁺	債務履行の確実性は高い。
■熊本銀行			
格付投資情報センター(R&I)	発行体格付	A	信用力は高く、部分的に優れた要素がある。
日本格付研究所(JCR)	長期優先債務格付	A	債務履行の確実性は高い。
■親和銀行			
格付投資情報センター(R&I)	発行体格付	A	信用力は高く、部分的に優れた要素がある。
日本格付研究所(JCR)	長期優先債務格付	A	債務履行の確実性は高い。

(平成25年6月1日現在)



福岡銀行 平成24年度の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成23年度	平成24年度	前年比
業務粗利益	1,357	1,344	▲13
資金利益	1,119	1,082	▲37
国内部門	1,073	1,034	▲39
国際部門	46	48	2
役務取引等利益	146	142	▲4
特定取引利益	2	1	▲1
その他業務利益	90	119	29
経費(除く臨時処理分)▲	692	651	▲40
業務純益	640	773	133
コア業務純益	599	599	0
経常利益	436	658	222
当期純利益	202	331	129
信用コスト▲	169	41	▲128

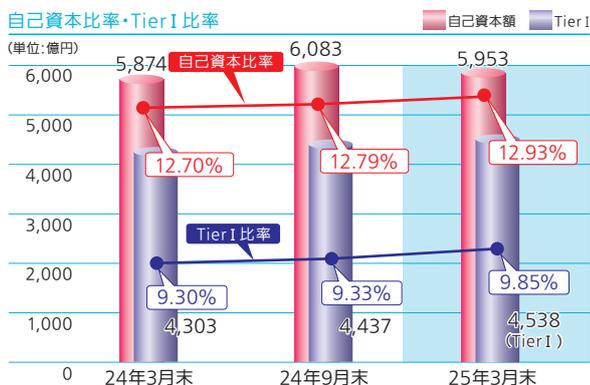
「コア業務純益」は、資金利益の減少を経費削減等でカバーした結果、ほぼ前年並みの599億円となりました。

「経常利益」は、信用コストの減少および株式関係損益の増加等により、前年比+222億円増加し、658億円となりました。

「当期純利益」は、退職給付信託の一部解約に伴う特別損失を計上した一方、前年度に計上した法人税率引下げ影響▲32億円がなくなり、税負担が減少したこと等から前年比+129億円増加し、331億円となりました。

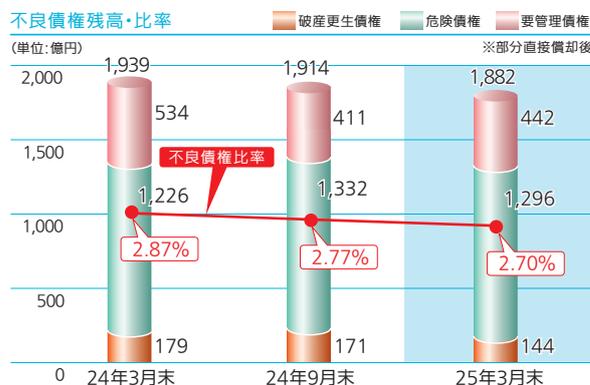
自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本比率(国内基準)は、24年9月末比0.14%上昇し12.93%、Tier I比率も同0.52%上昇し、9.85%となりました。



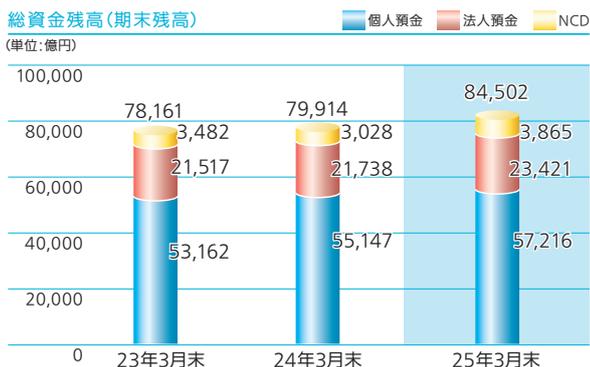
不良債権の状況(部分直接償却後)

不良債権残高は、24年9月末比32億円減少し、1,882億円となりました。不良債権比率は同0.07%低下し、2.70%となりました。



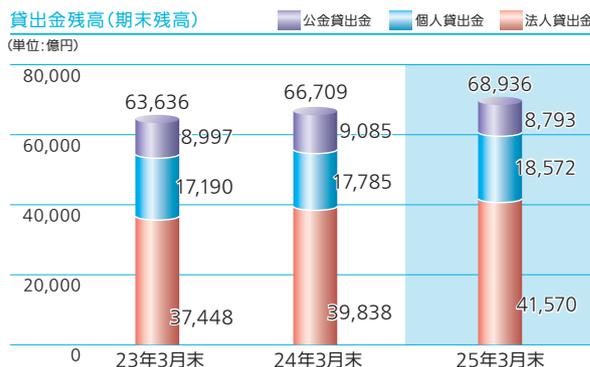
総資金(預金+NCD)の状況

個人預金・法人預金ともに堅調に推移しました結果、前年度末比4,588億円増加し、8兆4,502億円となりました。



貸出金の状況

法人向けや個人向けの残高が順調に増加した結果、総貸出金は前年度末比2,226億円増加し、6兆8,936億円となりました。





熊本銀行 平成24年度の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成23年度	平成24年度	前年比
業務粗利益	221	215	▲6
資金利益	201	192	▲8
国内部門	200	192	▲8
国際部門	1	1	▲0
役務取引等利益	17	13	▲4
特定取引利益	—	—	—
その他業務利益	3	9	7
経費(除く臨時処理分)▲	156	148	▲8
業務純益	72	55	▲17
コア業務純益	64	60	▲5
経常利益	▲6	31	36
当期純利益	16	66	51
信用コスト▲	33	24	▲8

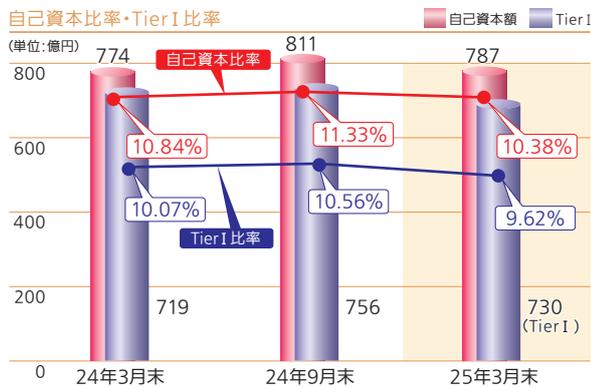
「コア業務純益」は、資金利益の減少を主因として、前年比▲5億円減少し、60億円となりました。

「経常利益」は、有価証券(債券・株式)関係損益の増加等により、前年比+36億円増加し、31億円となりました。

「当期純利益」は、連結納税効果(損益通算)による税負担の減少等により、前年比+51億円増加し、66億円となりました。

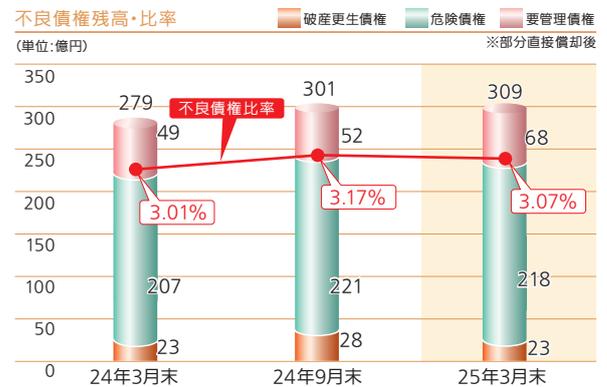
自己資本比率の状況(単体ベース)

自己資本比率(国内基準)は、24年9月末比0.95%低下し10.38%、Tier I比率も同0.94%低下し、9.62%となりました。



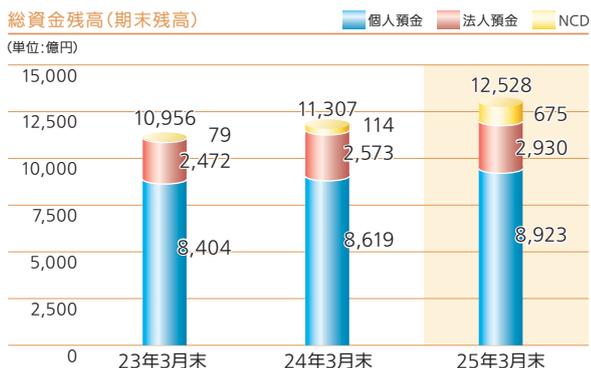
不良債権の状況(部分直接償却後)

不良債権残高は、24年9月末比8億円増加し、309億円となりました。不良債権比率は同0.10%低下し、3.07%となりました。



総資金(預金+NCD)の状況

個人預金・法人預金ともに堅調に推移しました結果、前年度末比1,221億円増加し、1兆2,528億円となりました。



貸出金の状況

法人向けや住宅ローンを中心とする個人向けが順調に増加した結果、総貸出金は前年度末比823億円増加し、9,941億円となりました。





親和銀行 平成24年度の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成23年度	平成24年度	前年比
業務粗利益	354	331	▲23
資金利益	282	280	▲2
国内部門	280	279	▲1
国際部門	2	1	▲1
役務取引等利益	35	35	0
特定取引利益	—	—	—
その他業務利益	38	16	▲22
経費(除く臨時処理分)▲	230	210	▲20
業務純益	152	126	▲27
コア業務純益	91	110	19
経常利益	27	110	83
当期純利益	167	50	▲117
信用コスト▲	40	6	▲34

「コア業務純益」は、経費削減等により、前年比+19億円増加し、110億円となりました。

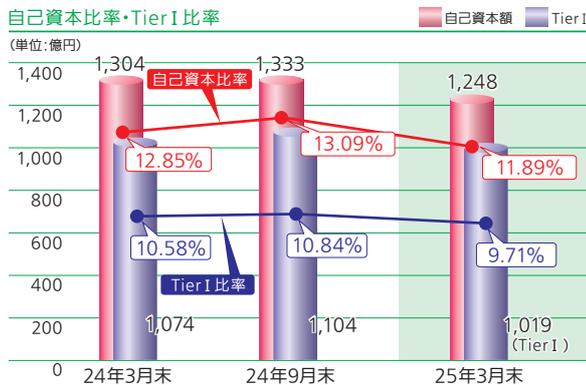
「経常利益」は、コア業務純益の増加に加え、信用コストの減少およびその他臨時損益等の増加(※)により、前年比+83億円増加し、110億円となりました。

「当期純利益」は、前年度において連結納税制度の導入に伴う税負担の減少を計上した反動等により、前年比▲117億円減少し、50億円となりました。

※前年度に住宅ローンの証券化による譲渡益の一括償却を実施。

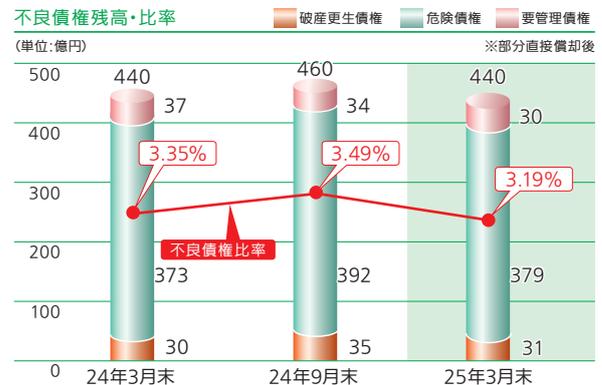
自己資本比率の状況(単体ベース)

自己資本比率(国内基準)は、24年9月末比1.20%低下し11.89%、TierI比率も同1.13%低下し、9.71%となりました。



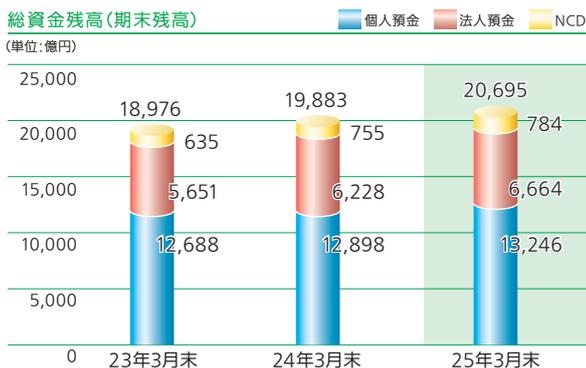
不良債権の状況(部分直接償却後)

不良債権残高は、24年9月末比20億円減少し、440億円となりました。不良債権比率は同0.30%低下し、3.19%となりました。



総資金(預金+NCD)の状況

個人預金・法人預金ともに堅調に推移しました結果、前年度末比811億円増加し、2兆695億円となりました。



貸出金の状況

法人向けが順調に増加した結果、総貸出金は前年度末比667億円増加し、1兆3,634億円となりました。



グループ銀行プロフィール

平成25年5月末日現在

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

■連結子会社 21社

福岡銀行

■連結子会社17社

設立日 昭和20年3月31日
 本社所在地 福岡県福岡市中央区天神二丁目13番1号
 電話(代表) 092-723-2131
 資本金 823億円
 U R L <http://www.fukuokabank.co.jp/>

熊本銀行

設立日 昭和4年1月19日
 本社所在地 熊本県熊本市中央区水前寺六丁目29番20号
 電話(代表) 096-385-1111
 資本金 338億円
 U R L <http://www.kumamotobank.co.jp/>

親和銀行

設立日 昭和14年9月1日
 本社所在地 長崎県佐世保市島瀬町10番12号
 電話(代表) 0956-24-5111
 資本金 368億円
 U R L <http://www.shinwabank.co.jp/>

ふくおかフィナンシャルグループは九州を基盤とした広域展開型地域金融グループです。

明治10年第十七国立銀行として創業。福岡市に本店を置き、主に九州全域の営業を行っている。本店は、建築家の黒川紀章氏による設計で、公共空間として利用されることを意図した吹き抜けの大きなピロティが外観上の最大の特徴。より開放的ないこいの場を提供すべく、平成25年4月に、明るく見通しのよい芝生広場と多目的に利用可能なスペースを備えた「ふくぎん本店広場」としてリニューアル。

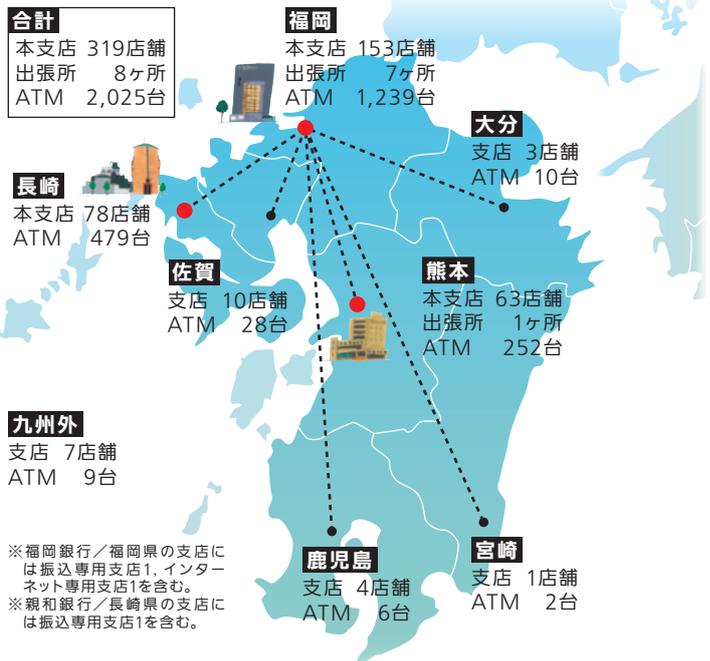
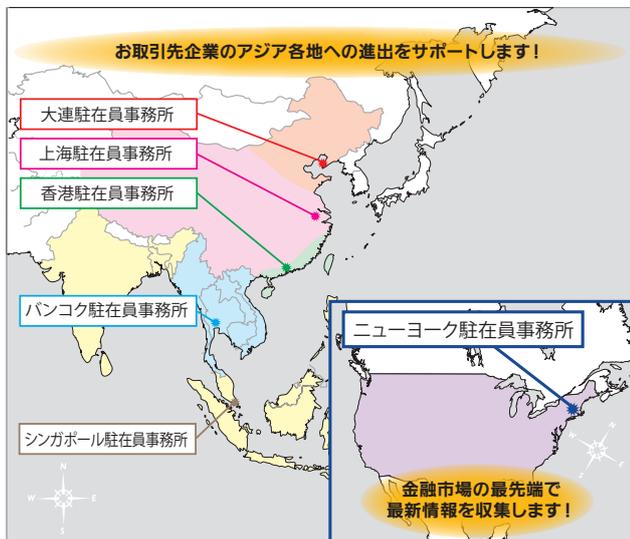
平成4年、熊本銀行と肥後ファミリー銀行が合併し、株式会社熊本ファミリー銀行が誕生。熊本市に本店を置き、熊本県内を主なエリアとして営業を行っている。そして、平成25年4月1日、熊本ファミリー銀行はFFG設立5周年を機に、「熊本の銀行」であることを改めて宣言すべく「熊本銀行」へ商号を変更。これからも地域と地元のお客さまへの貢献を目指していく。

佐世保市に本店を置き、長崎県内を主なエリアとして営業を行っている。明治12年第九十九国立銀行として現在の平戸市に創業。昭和14年佐世保商業銀行と佐世保銀行が合併して、新たに株式会社親和銀行が設立される。平成15年九州銀行と合併。親和銀行の名前は、設立当時の副頭取であり、2代目頭取、その後は大蔵大臣を務めた北村徳太郎が命名した。本店の建築は、哲学的と称される独自の建築を生み出した建築家・白井晟一氏による設計。

FFGのネットワーク

平成25年5月末日現在

海外ネットワーク





FFG 福岡ファイナンシャルグループ



商号等	株式会社福岡銀行	株式会社熊本銀行	株式会社親和銀行
登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	九州財務局長(登金)第6号	福岡財務支局長(登金)第3号
加入協会	日本証券業協会	日本証券業協会	日本証券業協会